

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では、SDGs教育を推進しています。



さいたま市立
桜木中学校



本校は、JR大宮駅近くの市街地の中心部に位置し、令和5年度に創立77年目を迎えた歴史と伝統のある学校です。「溢れる英知 輝く笑顔～学習いっぱい 優しさいっぱい 元気いっぱい～」を学校教育目標に掲げ、「自ら学び、進んで考える生徒」「正しく判断し、進んで行動する生徒」「ねばり強く、進んで鍛える生徒」の育成を目指しています。



■所在地：さいたま市大宮区桜木町4丁目219番地 ■電話：048-641-0459
■FAX：048-645-4584 ■交通：JR大宮駅西口より徒歩8分

01 学校環境の整備

ユニバーサルデザインの視点を取り入れた教室環境の整備と授業実践



教室前面の掲示やレイアウトを全校で統一し、授業中はカーテンで掲示物が見えないようにするなど、生徒が授業に集中しやすい教室環境を整備しています。また、授業手順カードやタイマーを活用して活動手順を可視化することを通して、誰にとっても分かりやすい授業づくりを行っています。委員会活動等においても、生徒自らがユニバーサルデザインの視点をもとにした活動を行っています。



02 「食育」の充実

栄養士と協力した授業の実践と残菜を減らす取組



技術・家庭科の授業に栄養士がゲストティーチャーとして参加し、食育の充実を図っています。地元の契約農家からの食材を使用した地産池消給食を実施し、配送時の二酸化炭素排出量を減らすことで環境保全に努めています。また、全校の給食残菜量を説明したり、世界中には飢餓で苦しんでいる子どもたちがいることを伝えたりするなどして、学校をあげて残菜を減らす取組を行い、食育について考えるきっかけとしています。



03 「いのち」「性」についての授業

助産師によるジェンダー平等を意識した特別授業の実践



助産師を講師としてお招きし、「いのち」や「性」についての講義を通して、生命の尊さや異性との関わり方などの学習を行います。助産師の体験談をもとに、中学生として知っておかなくてはならない知識について理解するとともに、男女の好ましい関係やジェンダー平等について考えるきっかけとします。生徒同士がジェンダーについて議論する取組も設定しています。

